

昭和二十年八月二十五日會議議案



昭和二十年八月二十五日 決議
昭和二十年八月二十六日 公布
勅令第四百八十六號

商工省官制 参照添附

商工省官制

第一條 商工大臣ハ商工、鑛山、官製及製糖、水産、度量衡
及計量、鐵道、汽船、郵便、電話、印刷、及石炭、年貢、酒類、煙草、

管理ス

第二條 商工省ニ於テ、右ノ如ク置ク

- 總務長官
- 商務局長
- 工務局長
- 鑛務局長
- 官製局長
- 製糖局長
- 水産局長
- 度量衡局長
- 鐵道局長
- 汽船局長
- 郵便局長
- 電話局長
- 印刷局長
- 石炭局長
- 年貢局長
- 酒類局長
- 煙草局長

第三條 總務局ニ於テハ可管行次ノ全量及綜合調整ニ
關スル事務並ニ地ノ主管ニ屬セザル事務ヲ掌ル

第四條 商務局ニ於テハ商一般及配給一般ニ關スル事
務、交易及交易ニ伴フ外國為替ノ管理ニ關スル事務
並ニ他ノ主管ニ屬スルモノヲ除クノ外工業品ニ關スル
事務（飲食料品、鐵道車輛、鐵道設備保安装置、船舶及
船舶用品ニ關スル事務並ニ製糖畜水産業專用物品ノ
配給及消費ニ關スル事項ヲ除ク）ヲ掌ル

第五條 工務局ニ於テハ機軸器具、窯業品及化學工
業品ニ關スル事務（二業場及製糖機ノ配給及消
費ニ關スル事務ヲ含ミ鐵道車輛、鐵道設備保安装置、
船舶及船舶用品ニ關スル事務、化學肥料ノ生産數量、

配給及消費ニ關スル事務並ニ化學肥料以外ノ製糖
畜水産業專用物品ノ配給及消費ニ關スル事務ヲ掌
ル）並ニ度量衡及計量ニ關スル事務ヲ掌ル

第六條 鐵道局ニ於テハ鐵道ニ關スル事務（製
糖畜水産業專用物品ノ配給及消費ニ關スル事務ヲ
除ク）ヲ掌ル

第七條 鑛山局ニ於テハ鑛物及金屬ニ關スル事務（製
糖畜水産業專用物品ノ配給及消費ニ關スル事務ヲ
除ク）並ニ鑛山一般ニ關スル事務ヲ掌ル

第八條 燃料局ニ於テハ石炭、焦炭、ガス、コークス及液
體燃料並ニヤルコール及石油ノ專賣ニ關スル事務

ノ掌ル

第九條 電力局ニ於テハ電力及發電水力ニ關スル事務
ヲ掌ル

第十條 商工省ニ中央度量衡検査所ヲ置キ度量衡器
及計量器ノ檢定比準檢査及出渡ニ關スル事務ヲ掌
ル

第十一條 大臣ハ度量衡ノ檢定ニ關シテ中央度量衡検査所ノ支
所ヲ設ケ中央度量衡検査所ノ事務ヲ分掌セシムルコト
ヲ得

中央度量衡検査所長ハ商工省長ヲ以テ充テ、前
工務局長ハ商工省長ヲ以テ充テ、

商工大臣ハ必要ニ認ムル場合ニ中央度量衡検査所ノ出
張所又ハ中央度量衡検査所支所ノ設置所ノ數ヲモテ

ヲ得

第十一條 燃料局ニ礦務研究所ヲ置キ礦務工業ニ關
スル研究及試験ヲ掌ル

第十二條 燃料局ニ商工省長ヲ以テ充テ、

第十三條 商工省ニ商工事務官專任六十人ヲ置キ其
任トスルハ五人ヲ勅任ト爲スコトヲ得、上官ノ命
ニ依リテ商工省ノ事務ヲ掌ル

第十四條 商工省ニ商工理事官專任十九人ヲ置キ其任
トスルハ上官ノ命ニ依リテ商工省ノ事務ヲ掌ル

第十五條 商工省ニ統計官專任五人ヲ置キ其任トスルハ
上官ノ命ニ依リテ商工省ノ事務ヲ掌ル

第十七條 商工大臣は、商工行政事務に一人を以て専ら勤務せしめ、
又上宮、命、水ヶ技術ヲ掌ル

第十八條 商工省に商工技師事務に八十六人を以て置、
又上宮、命、水ヶ技術ヲ掌ル

第十九條 商工省に統計官補事務に八人を以て置、
又上宮、命、水ヶ技術ヲ掌ル

第二十條 商工省に商工技師事務に百十二人を以て置、
又上宮、命、水ヶ技術ヲ掌ル

第二十一條 商工省に参事、置、
又上宮、命、水ヶ技術ヲ掌ル

學識経験アル者ノ中ヨリ内閣ニ於テ之ヲ命ズ
参事ハ其ノ職務ニ関シ知得シタル必而ヲ遵守ス
ル

第二十二條 商工省に専門委員ヲ置、
又上宮、命、水ヶ技術ヲ掌ル

専門委員ハ商工大臣ノ奏請ニ依リ學識経験ノア
ル者ノ中ヨリ内閣ニ於テ之ヲ命ズ

専門委員ハ其ノ職務ニ関シ知得シタル必而ヲ履
守スベシ

第二十三條 商工省に職務監督官及職務監督官補ヲ
置

職務監督官ハ商工書記官、商工事務官又ハ商工

波師ヲ以テ、機務監督官補ハ商工局又ハ商工後
子ヲ以テ之ニ充ツ
機務監督官ハ上官ノ命ヲ承ケ機務監督(嶺山ニ
於ケル勤勞衛生ヲ除ク)ニ関スル事務ヲ掌ル
機務監督官補ハ上官ノ指揮ヲ承ケ機務監督(嶺
山ニ於ケル勤勞衛生ヲ除ク)ニ関スル事務ニ從
事ス

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
本令施行ノ際現ニ農商省職員ノ職ニ在リテ中央及
重務決定所、中央度量衡決定所、中央度量衡
決定所出張所又ハ中央度量衡決定所出張所出張所ニ

屬スル者別ニ辭令ヲ發セラレタルトキハ農商事務
官ハ商工事務官ニ、農商技師ハ商工技師ニ、農商
屬ハ商工屬ニ、農商技師ハ商工技師ニ同官等俸給
ヲ以テ任ゼラレタルモノトス
本令施行ノ際現ニ休職中ノ農商省職員ニシテ休職
トナリタル際中央度量衡決定所、中央度量衡決定
所出張所、中央度量衡決定所出張所又ハ中央度量衡
決定所出張所出張所ニ屬シタルモノ別ニ辭令ヲ發セ
ラレザルトキハ休職ノ儘前項ノ例ニ依リ商工省職
員ニ同官等俸給ヲ以テ任ゼラレタルモノトス

商工省官制

昭和四年六月十六日
勅令第三百八十六号

第一條 商工大臣ハ鑛産物及工業品ノ生産、配給及補償ニ関スル事務、交易ニ
関スル事務、交易ニ伴フ外國為替ノ管理ニ関スル事務、商船ニ関スル事
務並ニ度量衡及計量ニ関スル事務ヲ管理ス
第一條 商工大臣ハ商工、工鉱及地質並ニ度量衡及計量ニ関スル事務ヲ
管理ス

第二條 大臣官房ニ於テハ、總務課、外務管理課ノ考査一般ニ関
スル事務ヲ掌ル

- 第三條 商工省ニ在リテハ、右ノ各局ヲ置ク
- 總務局
- 企業局
- 金屬局
- 化學局
- 機械局
- 織維局
- 交易局

第四條 各務局ニ於テハ、物資ノ生産及配給ノ綜合計畫ヲ擬定シ、其他重要事項ニ

政策、綜合調整ニ関スル事務並ニ商工會議所及統計一般ニ関スル事務

第三條 企業局ニ於テハ商工業ノ組織ニ関スル綜合事務、資金、信託及
会社經理統制ニ関スル事務並ニ他、主管ニ屬スルモノヲ除キ、外ニ商工業ニ
關スル事務（農林畜水産物及飲食料品ノ商工業、農林畜水産物ノ中
物品ノ商業並ニ保險、取引所、有價證券業、計理士及商會等ニ關スル事
務ヲ除ク）ヲ掌ル

第四條 金屬局ニ於テハ鉛物及金屬ニ關スル事務（農林畜水産業專用物品
ノ配給及消費ニ關スル事務ヲ除ク）ヲ掌ル

第五條 化學局ニ於テハ他、並智ニ屬スルモノヲ除キ、外ニ化學工業品ニ關スル
事務（工業塩及肥料、配給及消費ニ關スル事務ヲ含ミ、飲食料品ノ生
産、配給及消費ニ關スル事務、化學肥料ノ生産數量、配給及消費ニ關スル
事務並ニ化學肥料以外ノ農林畜水産業專用物品ノ配給及消費ニ關スル
事務ヲ除ク）ヲ掌ル

第六條 機械局ニ於テハ機械ニ關スル事務（農林畜水産業專用物品ノ配給及
消費ニ關スル事務ヲ除ク）並ニ度量衡及計量ニ關スル事務ヲ掌ル
第七條 鐵道局ニ於テハ鐵道工業品ニ關スル事務（農林畜水産業專用物
品ノ配給及消費ニ關スル事務ヲ除ク）ヲ掌ル

第八條 交易局ニ於テハ交易ニ關スル事務並ニ外國為替管理ニ關スル事務
ニシテ化學物ノ輸出為替ノ處分、化學物ノ輸入為替及輸入信用狀ノ取得（外國
為替銀行ノ為ス處分及取得ヲ除ク）ニ關スルモノ及外國為替ヲ取組マシ
テ為ス化學物ノ輸出及輸入ノ取締ニ關スルモノヲ掌ル

第九條 商工省ニ交易局參與ヲ置キ、交易局ノ局長ニ參與セシム
第十條 商工大臣ノ奏請ニ依リ、關係各廳初任官ノ中より、内閣ニ於テ之ヲ
命ス

第十一條 商工大臣ハ必要ト認ムル地ニ交易事務所ヲ設ケ、交易局ノ局長ヲ
分出シセシムルコトヲ得

第十二條 商工省ニ中央度量衡檢定所ヲ置キ、度量衡器及計量器ノ檢定
比較檢査及試験ニ關スル事務ヲ掌ラシム

第十三條 商工大臣ハ必要ト認ムル地ニ中央度量衡檢定所ノ支所ヲ設ケ、中央度量衡
檢定所ノ事務ヲ分出シセシムルコトヲ得

第十四條 中央度量衡檢定所ハ、商工技師、支所長ハ商工技師又ハ商工技師ヲ以
テ之ニ充ツ

第十五條 商工大臣ハ必要ト認ムル地ニ中央度量衡檢定所ノ出張所又ハ中央度量
衡檢定所ノ支所、出張所ヲ設ケルコトヲ得

第十二條 商工書記官ハ專任十五人ヲ以テ充テス

第十三條 商工事務官事務官專任二十四人及商工理事官專任八人ヲ置ク

第十四條 商工事務官及商工理事官ハ委任トス上官ノ命ヲ承テ商工事務官事務官ヲ充テル

第十五條 商工事務官事務官ハ委任トス上官ノ命ヲ承テ外國為替管理官事務官ヲ充テル

第十六條 商工事務官事務官ハ委任トス上官ノ命ヲ承テ外國為替管理官事務官ヲ充テル

第十七條 商工事務官事務官ハ委任トス上官ノ命ヲ承テ外國為替管理官事務官ヲ充テル

第十八條 商工事務官事務官ハ委任トス上官ノ命ヲ承テ外國為替管理官事務官ヲ充テル

第十九條 商工事務官事務官ハ委任トス上官ノ命ヲ承テ外國為替管理官事務官ヲ充テル

第二十條 商工事務官事務官ハ委任トス上官ノ命ヲ承テ外國為替管理官事務官ヲ充テル

第二十一條 商工事務官事務官ハ委任トス上官ノ命ヲ承テ外國為替管理官事務官ヲ充テル

第二十二條 商工事務官事務官ハ委任トス上官ノ命ヲ承テ外國為替管理官事務官ヲ充テル

第二十三條 商工事務官事務官ハ委任トス上官ノ命ヲ承テ外國為替管理官事務官ヲ充テル

第二十四條 商工事務官事務官ハ委任トス上官ノ命ヲ承テ外國為替管理官事務官ヲ充テル

第二十五條 商工事務官事務官ハ委任トス上官ノ命ヲ承テ外國為替管理官事務官ヲ充テル

第二十六條 商工事務官事務官ハ委任トス上官ノ命ヲ承テ外國為替管理官事務官ヲ充テル

第二十七條 商工事務官事務官ハ委任トス上官ノ命ヲ承テ外國為替管理官事務官ヲ充テル

第二十八條 商工事務官事務官ハ委任トス上官ノ命ヲ承テ外國為替管理官事務官ヲ充テル

第二十九條 商工事務官事務官ハ委任トス上官ノ命ヲ承テ外國為替管理官事務官ヲ充テル

第三十條 商工事務官事務官ハ委任トス上官ノ命ヲ承テ外國為替管理官事務官ヲ充テル

第三十一條 商工事務官事務官ハ委任トス上官ノ命ヲ承テ外國為替管理官事務官ヲ充テル

第三十二條 商工事務官事務官ハ委任トス上官ノ命ヲ承テ外國為替管理官事務官ヲ充テル

第三十三條 商工事務官事務官ハ委任トス上官ノ命ヲ承テ外國為替管理官事務官ヲ充テル

第三十四條 商工事務官事務官ハ委任トス上官ノ命ヲ承テ外國為替管理官事務官ヲ充テル

第三十五條 商工事務官事務官ハ委任トス上官ノ命ヲ承テ外國為替管理官事務官ヲ充テル

第三十六條 商工事務官事務官ハ委任トス上官ノ命ヲ承テ外國為替管理官事務官ヲ充テル

第三十七條 商工事務官事務官ハ委任トス上官ノ命ヲ承テ外國為替管理官事務官ヲ充テル

大東亞省官制及軍需省官制廢止ノ件

勅令第 號

大東亞省官制及軍需省官制ハ之ヲ廢止ス

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行ノ際現ニ大東亞省職員ノ職ニ在リ者ハ

委員等ニ屬スル者ヲ除クニ別ニ解令ヲ發セラル

ルルトキハ大東亞書記官ハ外務書記官ニ、大東

亞省調査官ハ外務省調査官ニ、大東亞事務官ハ

外務事務官ニ、大東亞理事官ハ外務理事官ニ、

大東亞技師ハ外務技師ニ、大東亞省通譯官ハ外

務省通譯官ニ、大東亞省電信官ハ外務省電信官

一、大東亞省、外務省、大東亞省、通譯官補、外務省、通譯官補、
予、及大東亞省、電信官補、外務省、電信官補、同官等俸
給、以テ任セラルルモ、トス
本令施行ノ際現ニ大東亞省職員ノ職ニ在リテ交
易局ニ屬スル者又ハ軍需省職員ノ職ニ在ル者ハ
現役ニ在ル陸海軍武官タル者及軍需工廠ニ屬ス
ル者ヲ除ク、別ニ命令ヲ發セラレタルトキハ大
東亞書記官及軍需書記官ハ商工書記官ニ、大東
亞事務官、大東亞省為替管理官、大東亞省輸出
品監督官、軍需事務官、軍需省軍需官及軍需省
軍需監理官ハ商工事務官ニ、大東亞省統計官及

軍需省統計官ハ商工省統計官ニ、大東亞理事官
及軍需理事官ハ商工理事官ニ、軍需技監ハ商工
技監ニ、大東亞技師及軍需技師ハ商工技師ニ、
大東亞省為替管理官補、大東亞省輸
出品監督官補、軍需省軍需官補及軍需省
屬ニ、大東亞省統計官補及軍需省統計官補ハ商
工統計官補ニ、大東亞技師及軍需技師ハ商工
技師ニ同官等俸給ヲ以テ任セラルルモ、トス
本令施行ノ際現ニ大東亞省職員又ハ軍需省職員
ニ在リテ休職中ノ者、別ニ命令ヲ發セラレタルト
キハ休職ノ儘前ニ項ノ例ニ依リ外務省職員又ハ
商工省職員ニ同官等俸給ヲ以テ任セラルルモ

大東亞省官制

(昭和十七年十一月一日
勅令第七百七號)

第一條 大東亞大臣ハ大東亞地域(内地・朝鮮及臺灣ヲ除ク)以下同
シ)ニ關スル諸般ノ政務ノ施行(純外交ヲ除ク)、同地域内諸外
國ニ於ケル帝國商埠ノ保護及同地域内諸外國在留帝國臣民ニ關ス
ル事務並ニ同地域ニ係ル移民、海外拓殖事業及對外交化事業ニ
關スル事務ヲ管理ス

大東亞大臣ハ前項ニ定ムル事務ノ外交易ニ關スル事務及交易ニ件
ノ外國爲替ノ管理ニ關スル事務ヲ管理ス

大東亞大臣ハ關東局及南洋廳ニ關スル事務ヲ統理ス

大東亞大臣ハ第一項ニ規定スル事務ニ付キ大東亞地域ニ駐在スル
外交官及領事官ヲ指揮監督ス

第二條 大東亞省ニ左ノ五局ヲ置ク

- 總務局
- 滿洲事務局

支那事務局
南方事務局
交 易 局

第三條 總務局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一 大東亞地域ニ關スル重要政策ノ企画及實施ノ綜合調整ニ關スル事項

二 大東亞地域ニ關スル調査及資料整備並ニ情報ニ關スル事項

三 大東亞地域ニ於ケル邦人聚住ノ育成ニ關スル事項

四 所管行政ノ考察一般ニ關スル事項

五 他局ノ所管ニ關セサル事項

第四條 滿洲事務局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一 關東局ニ關スル事項

二 滿洲國ニ關スル外交事項

三 滿洲國ニ於テ事業ヲ爲スヲ目的トシテ特別ノ法令ニ依リ設立セラレタル邦人ノ業務ノ監督ニ關スル事項

四 滿洲國移民及滿洲拓殖事業ニ關スル事項

五 對滿文化事業ニ關スル事項

六 其他關東州及滿洲國ニ關スル事項

第五條 支那事務局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一 支那ニ關スル外交事項

二 支那ニ於テ事業ヲ爲スヲ目的トシテ特別ノ法令ニ依リ設立セラレタル邦人ノ業務ノ監督ニ關スル事項

三 對支文化事業ニ關スル事項

四 其ノ他支那ニ關スル事項

第六條 南方事務局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一 南洋羣島ニ關スル事項

二 タイ國・ビルマ國・フィリピン國及印度支那ニ關スル外交事項

三 南方諸地域ニ於テ事業ヲ爲スヲ目的トシテ特別ノ法令ニ依リ設立セラレタル法人ノ業務ノ監督ニ關スル事項

四 南方諸地域ニ係ル文化事業ニ關スル事項

五 其ノ他南方諸地域ニ關スル事項

第六條ノ二 交易局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一 交易ニ關スル事項

二 外國爲替管理ニ關スル事項但シ貨物ノ輸出爲替ノ處分、貨物ノ輸入爲替及輸入信用狀ノ取得（外國爲替銀行ノ爲ス處分）取得ヲ除ク一ニ關スルモノ竝ニ外國爲替ヲ取組マシテ爲ス貨物ノ輸出及輸入ノ取締ニ關スルモノニ限ル

第六條ノ三 大田亞省ニ交易局參與ヲ擔ヒ交易局ノ事務ニ參與セシム
參與ハ大田亞省大臣ノ奏請ニ依リ關係各廳勅任官ノ中ヨリ内閣ニ於テ之ヲ命ス

第六條ノ四 大田亞大臣ハ必要ト認ムル地ニ交易局事務所ヲ設ケ交易局ノ事務ヲ分掌セシムルコトヲ得

交易局事務所長ハ大田亞書記官又ハ大田亞事務官ヲ以テ之ニ充ツ

第七條 大田亞省ニ事務官專任一人ヲ置ク勅任トス大田亞大臣ノ命ヲ承ケ調査及審議立案ヲ掌ル

第八條 大田亞書記官ハ專任二十六人ヲ以テ定員トス

第九條 大田亞省ニ調査官專任二十一人ヲ置ク奏任トス上官ノ命ヲ承

調査ヲ掌ル

第十條 大田亞省ニ大田亞事務官專任四十四人及大田亞理事官專任十三人ヲ置ク奏任トス上官ノ命ヲ承ケ事務ヲ掌ル

第十條ノ二 大田亞省ニ爲替管理官專任一人ヲ置ク奏任トス上官ノ命ヲ承ケ外國爲替管理法ニ基ク検査其ノ他ノ管理事務ヲ掌ル

第十一條 大田亞省ニ大田亞技術師專任十九人ヲ置ク奏任トス上官ノ命ヲ承ケ技術ヲ掌ル

第十二條 大田亞省ニ通譯官專任二人ヲ置ク奏任トス上官ノ命ヲ承ケ翻譯及通譯ヲ掌ル

第十三條 大田亞省ニ電信官專任五人ヲ置ク奏任トス上官ノ命ヲ承ケ電信符號ニ關スル事務ヲ掌ル

第十四條 大田亞省ハ專任百〇七人ヲ以テ定員トス

第十四條ノ二 大田亞省ニ爲替管理官補專任二人ヲ置ク判任トス上官ノ指揮ヲ承ケ外國爲替管理法ニ基ク検査其ノ他ノ管理事務ニ從事ス

第十五條 大田亞省ニ大田亞技術師專任三十人ヲ置ク奏任トス上官ノ

指揮ヲ承ケ技術ニ従事ス

第十六條 大東亞省ニ滯留官補專任四人ヲ設ケ判任トス上官ノ指揮ヲ承ケ翻譯及通譯ニ従事ス

第十七條 大東亞省ニ電信官補專任十六人ヲ設ケ判任トス上官ノ指揮ヲ承ケ電信符號ニ關スル事務ニ従事ス

第十八條 前諸條ノ職員ノ外大東亞大臣ノ奏請ニ依リ關係各廳高等官ノ中ヨリ内閣ニ於テ事務官ヲ命スルコトヲ得

第十九條 大東亞省ニ於テハ陸海軍ニ策應協力スル爲大東亞地域内各領地行政ニ關聯スル事務ヲ行ソモノトス

附則

本令公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

對滿事務局官制、興亞院官制、興亞院連絡部官制及附屬官制之ヲ廢止ス

勅令第八百二十四號

大東亞省官制

一 大東亞省ニ於テハ、大東亞大臣ヲ設ケ、大東亞省長官トシテ、大東亞省ノ事務ヲ掌理ス

二 大東亞省長官ノ下ニ、大東亞省長官補ヲ設ケ、大東亞省長官ノ職務ヲ代理ス

三 大東亞省長官補ノ下ニ、大東亞省長官補補佐ヲ設ケ、大東亞省長官補ノ職務ヲ代理ス

四 大東亞省長官補補佐ノ下ニ、大東亞省長官補補佐補佐ヲ設ケ、大東亞省長官補補佐ノ職務ヲ代理ス

五 大東亞省長官補補佐補佐ノ下ニ、大東亞省長官補補佐補佐補佐ヲ設ケ、大東亞省長官補補佐補佐ノ職務ヲ代理ス

六 大東亞省長官補補佐補佐補佐ノ下ニ、大東亞省長官補補佐補佐補佐補佐ヲ設ケ、大東亞省長官補補佐補佐補佐ノ職務ヲ代理ス

七 大東亞省長官補補佐補佐補佐補佐ノ下ニ、大東亞省長官補補佐補佐補佐補佐補佐ヲ設ケ、大東亞省長官補補佐補佐補佐補佐ノ職務ヲ代理ス

八 大東亞省長官補補佐補佐補佐補佐補佐ノ下ニ、大東亞省長官補補佐補佐補佐補佐補佐補佐ヲ設ケ、大東亞省長官補補佐補佐補佐補佐補佐ノ職務ヲ代理ス

鐵道部

郵政部

農商部

陸軍部

海軍部

內務部

文部省

大藏省

各省官廳及地方官廳之組織

各省官廳及地方官廳之組織

一、各省官廳之組織

各省官廳之組織

二、地方官廳之組織

地方官廳之組織

地方官廳之組織

地方官廳之組織

地方官廳之組織

地方官廳之組織

地方官廳之組織

第十一條 電力局ニ於テハ電氣及水道水力ニ關スル研究及

第十一條ノ二 燃料用ニ關シテ研究所ヲ置キ鑛山工業ニ關スル研究及
陸ヲ掌ラシム

第十二條 軍需省ニ軍需官ヲ置ク助任又ハ委任トス上官ノ命ヲ承ル
備後ノ事務ヲ掌ル

第十三條 軍需省ニ軍需事務官及軍需理事官ヲ置ク委任トス上官ノ
命ヲ承ル軍需省ノ事務ヲ掌ル

第十四條 軍需官、軍需書記官及軍需事務官ハ並ジテ委任ハ十一人
以テ定員トス但シ助任タル軍需官ハ委任五人以内トス

第十五條 軍需理事官ハ委任十六人ヲ以テ定員トス
軍需省ニ統計官專任二人ヲ置ク委任トス上官ノ命ヲ承ル

第十四條 軍醫官ニ軍醫技師專任一人ヲ置ク動任トス上官ノ命ニ奉ル
第十五條 軍醫官ニ軍醫技師專任一人ヲ置ク動任トス上官ノ命ニ奉ル
第十六條 軍醫官ニ軍醫技師專任一人ヲ置ク動任トス上官ノ命ニ奉ル
第十七條 軍醫官ニ軍醫技師專任一人ヲ置ク動任トス上官ノ命ニ奉ル
第十八條 軍醫官ニ軍醫技師專任一人ヲ置ク動任トス上官ノ命ニ奉ル
第十九條 軍醫官ニ軍醫技師專任一人ヲ置ク動任トス上官ノ命ニ奉ル
第二十條 軍醫官ニ軍醫技師專任一人ヲ置ク動任トス上官ノ命ニ奉ル

工部計官等

第十六條 軍醫官ニ軍醫技師專任一人ヲ置ク動任トス上官ノ命ニ奉ル

技術官等

第十七條 軍醫官ニ軍醫技師專任一人ヲ置ク動任トス上官ノ命ニ奉ル

第十八條 軍醫官ニ軍醫技師專任一人ヲ置ク動任トス上官ノ命ニ奉ル

第十九條 軍醫官ニ軍醫技師專任一人ヲ置ク動任トス上官ノ命ニ奉ル

事務官等

第二十條 軍醫官ニ軍醫技師專任一人ヲ置ク動任トス上官ノ命ニ奉ル

ス

第二十一條 軍醫官ニ軍醫技師專任一人ヲ置ク動任トス上官ノ命ニ奉ル

シニ關スル事務ヲ掌ル

、務監督官補ハ上官ノ指揮ヲ承ケ、重要事務ハ(前山ニ及ケル)勤勞衛生ノ際クニ關スル事務ニ從事ス

附則

ヤハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

ニ院官制、商工省官制、燃料局官制及物價局官制ハ之ヲ廢止ス

ハ旅行ノ際現ニ企畫院、商工省又ハ燃料局ノ職員ノ數ニ在ル者別ニ

ハハ被シラレザルトキハ企畫院書記官ニ、商工省書記官及燃料局書記

ハ軍需書記官ニ、企畫院書記官、商工省書記官及燃料局書記官ハ軍需

務官ニ、企畫院調査官ハ軍需省軍需官ニ、商工省統計官及燃料局統

計官ハ軍需省統計官ニ、企畫院理事官、商工省書記官及燃料局理事官ハ

軍需省書記官ニ、企畫院技師、商工技師及燃料局技師ハ軍需技師ニ、企

畫院技師、商工技師及燃料局技師ハ軍需技師ニ、商工省統計官補及燃料局統計

官補ハ軍需省統計官補ニ、企畫院技師、商工技師及燃料局技師ハ軍需

技師ニ、同官等給與シテ任ザラレタルモノトス

本令施行ノ際現ニ企畫院、商工省又ハ燃料局ノ職員ニシテ休職中ノモ

ノ別ニ辭令ヲ發シテ任ザラレタルモノキハ休職ノ假前項ノ例ニ依リ軍需省職員

ニ同官等給與シテ任ザラレタルモノトス

昭和十三年勅令第百四十八號中「農林省物價局局長及物價局物價局

務官ハ各一ヲ一農商省物價事務官ハ」ニ改ム

各省官制通則中改正ノ件外四件審査報

秘

告

謹テ今回御諮詢ノ各省官制通則中改正ノ件外
務省官制中改正ノ件、農商省官制中改正ノ件、商
工省官制、大東亞省官制及軍需省官制廢止ノ件
ヲ審査スルニ當局ノ説明ニ依レバ大東亞戰爭
ハ今般畏クモ 聖慮ヲ以テ非常ノ措置ニ依リ
終結ニ導カルルコトト爲リ今後政府ニ於テハ
ホツダハ宣言ノ條項ヲ履行スルト共ニ急速ナ
ル國內諸般ノ復興ニ全力ヲ傾注スベキコトト

爲レルガ斯ル事態ニ對處シ敏速ニ諸種ノ施策ヲ實施センガ爲ニハ從前戰爭完遂ヲ目途トシ編成運營シ來レル官廳機構ハ速ニ之ヲ新事態ニ即應スル體制ニ改編スルノ要アリ而シテ帝國トシテ今ヤ此ノ未曾有ノ苛烈ナル大試鍊ニ耐ヘ忍ブノミニ止マラズ更ニ進ンデ之ヲ克服シ世界ノ進展ニ遲レザル新生面開拓ノ礎石トラシメンガ爲ニハ根本的ニ施策ノ方向ヲ決定シ之ニ應ズルノ體制ヲ以テ臨ムベキコト言ヲ俟タザル所ナルガ既ニ聯合國軍ノ本土進駐ヲ

目前ニ控ヘ此ノ際急速ニ官廳機構ノ全面ニ亘リ根本的變改ヲ加フルコト不可能ナルニ由リ政府ニ於テ取敢ズ必要ナル最少限度ノ改革ヲ斷行シ速ニ當面ノ新事態ニ備フルコトトシ茲ニ本案ノ諸件ヲ以テ大東亞及軍需ノ兩省ヲ廢止スルト共ニ商工省ヲ新設シ並ニ外務及農商ノ兩省ノ改編ヲ爲サントス次ニ本案各件ノ要旨ヲ説明スレバ左ノ如シ

第一 各省官制通則中改正ノ件

本件ハ商工省ノ新設、農商省ノ改稱、大東亞、軍

需兩省ノ廢止ニ伴ヒ各省官制通則中ニ所要ノ改正ヲ施サントスルモノナリ

第二 外務省官制中改正ノ件

本件ハ大東亞省ヲ廢止シ其ノ所管事務ノ大部分ヲ外務省ニ移管センガ爲同省官制ニ所要ノ改正ヲ施スコトヲ主眼トスルモノニシテ(一)外務大臣ノ管理事務中ニ商工大臣ニ移管スル交易關係ノ事務ヲ除ク總テノ大東亞大臣所管事務ヲ加ヘ(第一條及附則第二項)(二)從前外務省ニ大臣官房ノ外四局ヲ置キタルヲ今回五

局ヲ置クコトトシ新ニ管理局ヲ設置スルト

共ニ從前ノ戰時經濟局ハ之ヲ經濟局ト改メ

(第四條)(三)管理局ニ於テハ關東局及南洋廳ニ關スル事務並ニ外務大臣ノ指定スル地域ニ於ケル在留帝國臣民及諸施設ニ關スル事務其ノ他同地域ニ係ル事務ニシテ外務大臣ノ指定スルモノヲ掌ラシムルコトトシ又同局ニ參事官ヲ以テ部長ニ充ツル部ヲ置クコトヲ得ルモノトシ並ニ經濟局ノ所管事務ヲ改メ(第七條及新第二項、第四條)(四)同省ニ勅任ノ參事官專任

四人ヲ置キ其ノ職掌ヲ定メ及書記官以下ノ職員ノ定員ヲ増加セシ(第三條、新第十一條、第十一條、第五條乃至第十一條)トスルモノナリ

第三 農商省官制中改正ノ件

本件ハ商工省ノ新設ニ伴ヒ農商省官制中ニ所要ノ改正ヲ施サントスルモノニシテ(一)農商省ノ名稱ヲ農林省ト改メ(二)農商大臣ノ管理事務中ヨリ商工大臣ノ管理ニ移ス事務ヲ削除シ(第一條)(三)纖維局ヲ蠶絲局ニ生活物資局ヲ食品局ニ夫々改稱スルト共ニ其ノ所掌事

務ヲ改メ(第三條、第九條)(四)書記官以下ノ職員ノ定員ヲ減少スルコトヲ(第十一條、第十三條、第十四條、第十七條、第十八條及第十九條)主眼トスルモノナリ

第四 商工省官制

本件ハ概ネ大東亞戰爭勃發前ノ商工省官制ニ復スルコトヲ目途トスルモノニシテ其ノ内容ヲ説明スレバ次ノ如シ

(一)商工大臣ハ商工、鑛山、電氣及發電水力、度量衡及計量並ニアルコト及石油ノ專賣ニ關スル事務ヲ管理ス(第一條)

(二) 商工省ニ總務、商務、工務、纖維、鑛山、燃料及電力ノ七局ヲ置キ(第三條)總務局ニ於テハ所管行政ノ企畫及綜合調整ニ關スル事務並ニ他ノ主管ニ屬セザル事務ヲ、商務局ニ於テハ商一般及配給一般ニ關スル事務、交易及交易ニ伴フ外國爲替ノ管理ニ關スル事務並ニ雜品工業ニ關スル事務ヲ、工務局ニ於テハ機械器具、窯業品及化學工業品ニ關スル事務並ニ度量衡及計量ニ關スル事務ヲ、纖維局ニ於テハ纖維工業品ニ關スル事務

ヲ、鑛山局ニ於テハ鑛物及金屬ニ關スル事務並ニ鑛山一般ニ關スル事務ヲ、燃料局ニ於テハ石炭、亞炭、ガス、コークス及液體燃料並ニアルコール及石油ノ專賣ニ關スル事務ヲ、電力局ニ於テハ電氣及發電水力ニ關スル事務ヲ夫々掌ルモノトス(第三條乃至第九條)
(三) 同省ニ中央度量衡檢定所及同支所等ヲ、燃料局ニ、酸酵研究所ヲ夫々置キ其ノ組織權限ヲ定ム(第十一條及第十二條)
(四) 同省ニ書記官以下ノ常務職員並ニ參與及

専門委員ヲ置キ夫々其ノ定員及職掌ヲ定

ム(第十二條乃至第十三條)

第五 大東亞省官制及軍需省官制廢止ノ件

本件ハ大東亞省官制及軍需省官制ヲ廢止シ
並ニ本令施行ノ際ニ於ケル右兩省職員ノ任
用ニ關シ經過的措置ヲ定メントスルモノナ
リ

按ズルニ今回大東亞戰爭ノ終結ニ伴ヒ從前戰
争ノ完遂ヲ主眼トシテ運営セラレタル行政機
構ヲ此ノ際新事態ニ即應セシムルガ如ク改組

スルノ必要ナルハ言フ俟タズ而シテ本案ノ五
件ハ右ノ趣意ニ全ク應急的措置トシテ省ノ新
設廢止及改編ヲ爲サントスルモノニシテ妥當
ノ措置ト認メラレ其ノ他別ニ支障ノ虞ナキニ
由リ孰レモ此ノ儘之ヲ可決セラレ然ルベシト
思料ス

右謹テ審査ノ結果ヲ報告ス

昭和二十年八月二十四日

樞密院書記官長石黒武重

樞密院議長男爵平沼騏一郎殿